

創立 60 周年記念全国建設業労働災害防止大会研究論文 応募要領

当協会では、来年度『創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会』（以下「大会」という）を東京都で開催するにあたり、研究論文（以下「論文」という）を募集します。

安全・衛生管理士の審査により採用となった論文については、「創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会研究論文集（CD-ROM）」に収録し、大会当日、参加者へ提供します。

また、採用論文の中からさらに各専門部会委員会の審査で選ばれたものについては、大会2日目の各専門部会会場にて、ご自身による口頭での壇上発表の機会を設けています。なお、壇上発表論文につきましては、現地での口頭での発表のほかオンラインでの発表の機会も設けており、オンライン開催期間中に特設サイトにて配信いたします。

1. 目的

会員企業が、日頃から努力と工夫を重ね、成果を上げてきた店社や作業所等における安全衛生管理活動等を紹介し、その情報やノウハウ等を他の企業へ提供することによって共有化を図り、全国的な安全衛生水準の向上につなげる。

2. 応募要領

(1) 応募資格

原則として会員企業とする。

ただし、建設業の安全衛生管理活動は、元請業者と専門工事業者が協力して実施していることから、会員企業の安全衛生協力会等も対象とする。

(2) 論文の主なテーマ

次の①～⑪の応募区分により、日常の安全衛生管理活動等の創意・工夫により、実際に成果を上げたものとする。ただし、未発表のものに限る。

- ① ICT を活用した危険有害業務の低減に関する活動
- ② リスクアセスメントの実施に関する活動
- ③ 労働安全衛生マネジメントシステムに関する活動
- ④ 安全衛生教育等の創意・工夫により成果を上げた日常の安全衛生管理活動
 - (ア) 安全衛生管理体制の確立と運用等
 - (イ) 作業方法・作業手順等の改善
 - (ウ) 安全施工サイクル、KY活動、ヒヤリハット活動、不安全行動防止活動等
 - (エ) 安全パトロール、安全衛生点検等の活動
 - (オ) 安全衛生教育（職長教育、能力向上教育、新規入場者・送り出し教育、特別教育、建設工事従事者教育、ヒューマンエラー教育、外国人労働者教育等）の実施
 - (カ) 「安全の見える化」等による労働災害防止活動
- ⑤ 工法、機械、設備等の工夫・改善による安全性の向上
工法、設備、機械・機材等の考案・開発等（システムを使った安全管理等）
- ⑥ 健康保持増進、メンタルヘルス・職場環境改善対策
「解体作業における石綿対策」、「ヒューマンエラー対策」、「熱中症対策」、「快適職場づくり」等の創意・工夫
- ⑦ 外国人労働者に対する安全衛生管理活動
- ⑧ 専門工事業者の安全衛生管理活動
- ⑨ 低層住宅建築工事における安全衛生管理活動
- ⑩ 自然災害に係る復旧・復興工事における労働災害防止活動
- ⑪ 安全衛生協議会等による安全衛生管理活動

3. 採用及び公表等

応募論文は、各専門部会委員会及び安全・衛生管理士の審査を経て、大会の壇上発表、論文発表（CD-ROM）の採否を決定する。

- (1) 各専門部会委員会で選出された壇上発表論文は大会2日目の専門部会会場においてパワーポイントを用い、口頭で発表する。あわせて、オンライン開催期間中、特設サイトにて音声入りパワーポイントデータを動画データ化したものを配信する。
- (2) 採用されたすべての論文は、「創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会研究論文集」として CD-ROM に収録し、大会当日、参加者へ提供する。
- (3) 採用者には、大会の招待券を送付する。
- (4) 審査結果は、応募フォームに記載の執筆者（発表者）及び連絡担当者へメールで連絡する（※令和6年5月末頃予定）。

4. 応募方法等

- (1) お問い合わせ先

建設業労働災害防止協会 本部 業務部広報課

E-mail:gyoumubu01@kensaibou.or.jp

Tel 03-3453-8202 Fax 03-3456-2458

全国建設業労働災害防止大会 サポートデスク

株式会社永大企画 学会・大会準備室 内（業務時間：平日 10:00～16:00 土日祝休み）

E-mail:60th-support@eidai-web.net

Tel:052-880-0264（学会・大会準備室 直通）

- (2) 応募方法

次の URL にアクセスしていただき、応募フォームよりお申し込みください。

<https://eidai-web.net/kensaibou-form/>（準備中）

※フォーム作成中、11月中旬頃に建災防 HP に URL を掲載いたしますので、受付開始までしばらくお待ちください。

- (3) 応募締切日

令和6年1月15日（月）

- (4) 応募形式

- ① 原稿の作成ソフトは、「ワード」とし、文字数 6,000 字程度とする。（参考：A4 サイズ 4 枚程度）
- ② 用紙レイアウトは、A4 サイズ縦向き、横書き 2 段組、文字 11 ポイント、1 行 20 文字、1 頁 40 行とする。
（別添研究論文原稿フォーマット参考例参照）
- ③ 写真は1枚につき 300 字、図面は 1 枚につき 600 字と換算する。
- ④ 原稿には、**次の 1)～4) を必ず記載**する。なお、これらは、文字数のカウントには含まれない。

1)論文題名・副題、2)執筆者会社名・所属部署・役職・氏名（※複数で執筆の場合は執筆者全て入れる）、
3)頁数、4)写真・図面・添付資料への番号とタイトル（※写真等は論文内容該当箇所に添付する）

- ⑤ 原稿すべてを「パワーポイント」の「スライド画像」とすることは不可とする。

- ⑥ 原稿作成では文体（ですます調、である調）と表記（など、また、ともに、および）等を統一する。

5. その他

- (1) 特許、実用新案等に関連のあるものはその旨を必ず明記する。
- (2) 論文執筆、応募等に係る全ての経費は執筆者の負担とする。
- (3) 壇上発表に選ばれた論文は、パワーポイントデータ（表紙に顔写真を入れた、音声なしと音声入りのデータ）を別途作成する必要がある。音声入りパワーポイントデータは動画データ化しオンライン開催期間中に特設サイトに配信を行う。動画データ化したパワーポイントの配信について、あらかじめ同意しているものとする。
- (4) 壇上発表者の写真を発表当日に撮影し、撮影した写真は当協会会報誌「建設の安全」、ホームページに掲載する。
- (5) 大会の壇上発表に係る旅費等については各自の負担とする。
- (6) 執筆にあたり、論文に掲載する写真等について、個人情報等に十分注意する。
- (7) 採用された論文は編集等の都合上、許可なく変更することがある。
- (8) 論文は返却しない。論文に係る著作権等は当協会に帰属する。
- (9) 応募された論文を公表することについて、あらかじめ同意しているものとする。
- (10) 前各項に掲げる内容から発生する損害について、当協会は執筆者に対して一切責任を負わない。